

ワーク・ライフ・バランス取組事例

(会社概要)・会社名 株式会社 百五銀行

・住所 津市丸之内 31 番 21 号

・電話 059-223-2310

・従業員数 2,551 名 (男性 1,542 名、女性 1,009 名) 平成 28 年 9 月 30 日現在

・ホームページアドレス <http://www.hyakugo.co.jp/>



【取組内容】

○百五銀行 全体の取組み

百五銀行は多様な働き方へ対応するために、平成 28 年 4 月に「働き方改革推進室」を新設し、柔軟で選択肢の多い職場環境の構築を目指して、“カエル・プロジェクト”を始動しております。

“カエル・プロジェクト”は、「意識をカエル」「業務手順をカエル」「早くカエル」「制度をカエル」という観点から幅広く取組みを行っており、頭取による行員向けメッセージの発信や各部署単位での「働き方改革宣言書」をベースとした意識醸成活動、業務効率化活動に加え、仕事と家庭の両立支援にかかる各種制度の見直しを行いました。また、制度構築と並行して介護セミナーなどを開催し、周囲の理解を深める活動も実施しております。

○百五銀行 経営企画部主計課の取組み (人員：男性 7 名、女性 1 名)

三重県のワーク・ライフ・バランス推進サポート事業には、経営企画部主計課が参加しました。同課では、上述の宣言書に「業務の効率化を図り、互換性を高めて個々の業務を平準化し、時間外勤務を削減すること」をチーム目標として掲げ、働き方改革に取り組みました。

≪業務効率化≫

同課内の業務効率化に留まらず銀行全体の業務効率化を目指し、ゼロベースで業務の洗い出しを実施、40 件の案件抽出の中から 30 件に対応しました。中には全部署に関係する大幅な業務改善もあり、全行的な効率化に大きく寄与しました。

≪情報の共有化≫

属人化した業務が多かったため、朝メール夜メールで各人の業務内容の共有を行い、コミュニケーションの充実を図りました。あわせて業務の系統別一覧を作成し、担当業務の明確化や個々の業務の平準化、繁忙期の作業軽減を図るとともに、未経験業務の業務習得状況一覧として活用し、人材育成も進めています。

また、時間外勤務時間数については対前年同期比 6.2%の改善が見られました。

(ワーク・ライフ・バランスに取り組もうとしている企業へのメッセージ)

サポート事業への参加は、日ごろの業務を新たな目線で見直す良い機会となりました。今後も更なる業務効率化に取り組む、仕事と生活両面での充実を図りたいと思います。